

・ブナの幼木は主に2013年に一斉発芽し保護した実生を管理し植栽（防鹿柵場所は別紙参照）

【2024年度の概要】2025/1/21～3/1調査

・防鹿柵内に、209本のブナ幼木を管理。+29本の本数変動あり。

・内訳は、植樹+14、食害-16、調査見直し+31。

・大阪府の特別地区内にシカの食害による減少はあったが、枯れることなく順調に育っています。

1. 川西市域：防鹿柵とブナ木の状況

■：植樹なしの防鹿柵

No.	防鹿柵寸法 (m)	本数			ブナ木樹高 (m)		備考
		2022	2024	増減	2022	2024	
①	10×15	4	3	-1	0.5⇒4本	1.1⇒2本、 1.6	
②	15×5	4	6	+2	0.6⇒2本、1.5×2本	1.0⇒4本、1.7、 2.4	2022/12植樹
③	8×3	5	←	0	0.6～1.5⇒5本	1.15、1.6、2.0、2.4、 3.0	
④	7.5×5	4	←	0	0.7⇒4本	0.8、1.0、 1.6 ⇒2本	
⑤	6×4 (三角)	3	←	0	0.6～2.0⇒3本	0.7、1.9、 2.3	
⑥	8×5	5	←	0	0.6～2.5⇒5本	1.2、1.6、2.7、3.1、 3.2	
⑦	3×2.5	2	←	0	0.6、2.0	0.6、 2.4	
⑧	3.5×4.2	5	←	0	0.6⇒5本	0.6⇒3本、0.7、 0.9	実生3本
⑨	3×5	2	←	0	0.7⇒2本	0.9、 1.2	
追1			4	+4		1.0⇒2本、1.4⇒2本	23年度設置植樹
追2			3	+3		0.8、1.1⇒2本	24年度設置植樹
	小計	34	42	+8			

2. 能勢町域：防鹿柵とブナ木の状況

番号	防鹿柵寸法 (m)	2022	2024	増減	ブナ木樹高 (m)		備考
⑩	11×7 (三角)	2	10	+8	0.3～1.0⇒2本	0.5、 1.3 (0.3:6本、0.5:2本)	(実生)
⑪	7×10.5	2	0	-2			2023本数は誤記
⑫	13.5×7	30	46	+16	0.3～4.0	0.3～ 3.2 (精査により変更)	一部入圃種ハングより(実生あり)
⑬	4.5×5	12	16	+4	0.5～0.8	0.3～ 1.0	
⑭	16×6	15	16	+1	0.5～2.0	0.4～ 2.8	
⑮	1.7 (円形)	1	←	0	1.0	2.4	
⑯	5×6	11	14	+3	0.5～1.0	0.5～ 2.0	2/14調査
⑰	13×8	20	←	0	0.3～0.8	0.5～ 1.8	2/14調査
⑱	12×8	15	16	+1	0.3～0.8	0.3～ 1.7	
⑲	20×10	0					落下種子の観測地
⑳	30×10	10	3	-7	0.7～1.1	0.7～1.1	シカ食害
㉑	20×10	11	2	-9	0.8～1.1	0.9⇒2本	〃
㉒	10.5×13	6	8	+2	0.8～1.1	0.8～ 2.0	1/21調査
㉓	9.7×11.5	0					今後の植樹地
㉔	7.3×6.2	0					今後の植樹地
㉕	10.3×8.7	8	←	0	0.8～1.1	0.8～ 2.4	1/21調査
㉖	6.0×6.0	3	2	-1	0.5⇒3本	0.8～ 1.2	豊能町
㉗	6.0×6.0	0					ブナ以外の多植樹
追加1	2024/2植樹		1	+1		1.6	2018年倒木横
追加2	2024/8柵更新		1	+1		0.8	〃 (奥の院参道)
追加3	10×12		1	+1		0.7	奥の院参道側修繕
追加4	2025/2植樹		1	+1		0.8	2018年倒木横
追加5	2023/3植樹		1	+1		1.2	〃 (奥の院参道)
	小計	146	167	+21			
	合計	180	209	+29	(植樹+14、食害-16、調査見直し+31)		